



平成24年10月29日

各 位

上場会社名 株式会社アウトソーシング
代表者 代表取締役会長兼社長 土井 春彦
(コード番号 2427)
問合せ先責任者 取締役経営管理本部長 植松 政臣
(TEL 03-3286-4888)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成24年2月10日及び平成24年7月23日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成24年12月期通期連結業績予想数値の修正(平成24年1月1日～平成24年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	46,470	1,660	1,750	875	60.63
今回修正予想(B)	42,270	1,015	1,135	535	37.07
増減額(B-A)	△4,200	△645	△615	△340	
増減率(%)	△9.0	△38.9	△35.1	△38.9	
(ご参考)前期実績 (平成23年12月期)	32,397	563	702	194	13.48

平成24年12月期通期個別業績予想数値の修正(平成24年1月1日～平成24年12月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	24,746	737	114	7.90
今回修正予想(B)	22,000	320	80	5.54
増減額(B-A)	△2,746	△417	△34	
増減率(%)	△11.1	△56.6	△29.8	
(ご参考)前期実績 (平成23年12月期)	17,849	344	141	9.79

修正の理由

当社グループを取り巻く事業環境について、主要顧客である国内大手メーカーの生産動向は、前半はすそ野が広い輸送機器分野を中心にエコカー補助金も追い風となって国内生産を底上げする一方、終盤にかけてその反動による大幅な生産調整が起こると想定しておりました。当社グループでは、このような環境に対して、製造派遣の2012年問題や法改正等の景況に関係なくメーカーが抱える課題に対するソリューションやメーカーの海外移管ニーズに応える海外展開によって、生産の落ち込みによる影響を補完することを前提に業績を予想し、第3四半期後半までは概ね想定通りに推移しました。

しかし、その後の中国での反日感情増大による日本製品不買運動により、特に中国における自動車の販売が著しく低下したことから、国内自動車メーカーにおいて大きな生産調整を余儀なくされました。また、その影響により輸送機器に関わる電子・電機・半導体産業につきましても大きく減産しております。

このような急激かつ大規模な事業環境の変化により、当社ならびにグループ各社の業績も大きな影響を受けるため、通期連結業績予想ならびに通期個別業績予想につきまして、上記のとおり修正いたします。

* 配当予想について

以上のとおり、平成24年度の業績予想は修正いたしますが、配当予想は平成24年2月10日に発表しました予想を据え置きます。

(注) 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上